

広報編集委員が頑張っている人物やグループを紹介するページです

夜須中央公民館で、ステージまわりのボランティアをする、ステージジハシド。その中心となって活動を続けるのは、夜須町の高橋泰さんと宮崎保さん。それに、公民館担当職員が代々加わり、約10人。このメンバーのほとんどが、昔、夜須町の演芸会を盛り上げていた青年団の面々だ。 **担当/田中たい子**

## 自分たちの手でつくる、舞台照明への情熱と夢



頑張る新メンバー宗円さん

### ステージジハシド

曲に合わせて自分も一緒に演奏している

昭和50年代、各地で活発だった青年団活動。夜須町でも、青年団を中心にバンドが結成され、「演芸会」などでその演奏を披露した。その歌声に魅了された女性ファンも現れるほどの人気ぶり。毎年中学校の体育館で行われていた「演芸会」は、いつもまち中の人であふれていた。

### 体育館の舞台

彼らのステージづくりは、中学校の体育館から始まっていた。土台を足しスペースを広げた舞台に電気店から借りてきた照明器具を置き、テレビで見たステージを思い出しながら見よう見まねで光をあてる。とにかく道具がなかったら、みんなで必要なものを手作りした。彼らは、舞台の出演者、音響・照明・大道具などの掛け持ちをする中で、みんなの心に芽生えていたのは、ま



スポットライトを当てる宮崎さん



バックのスクリーンにも工夫をこらし、A1ド作り10月13日のライブで

ちの人みんなので使えるホールが欲しい」という思いだった。

### 念願の公民館、りっぱなホール

みんなの願いが昭和59年に現実なものとなった。これも、まちの人たちが、彼らの活動を認め、ホールへの希望を抱いていた結果に違いない。

彼らはホール設備を使いこなすため、県民文化ホールへ度々研修に行き、技術を習得。事前に出演者の音源を聞き、イメージを膨らませて仕込み図を描く。その後、照明器具の仕込み作業をする。今では、プロにも負けない素晴らしいステージを作り上げている。有名な加藤登紀子さんのコンサートでも、照明を担当したことがある。また、「あほう鳥」というバンドコンサートの



照明室で機械を操作する高橋さん

### 昔のように みんなで公民館を 活かして欲しい

「最近では、公民館活動に元気がない。なんとかして、また、昔のように盛り上げていきたい」と話す高橋さんたち。昨年から加わった新メンバー、宗円幸司さんの頑張りにより目を細めながら、若い世代へと思いをつないでいる。

## 高知県知事・香南市開票結果

11月25日(日)、高知県知事選挙が即日開票され、おざき正直氏が当選しました。香南市の結果をお知らせします。

名簿登録者数	27,650人	候補者別得票数	
当日有権者数	27,489人	近森正久	2,843票
		せきや徳	642票
		国松 勝	1,222票
		おざき正直	6,913票
総投票者数	11,838人		
投票率	43.06%		

### 編集後記

おなばれ・天狗・獅子舞。昔から続く感謝と願いの文化が人を結ぶ地域の行事に。(井) 秋は行事が盛りだくさん。ページを増量してもまだまだお伝えしきれません。(T)(M) 今月の表紙はクリスマススのイメージで、大人のブレイクダンスの演技からです。(N) 《広報へのメール》 kouhou@city.kochi-konan.tg.jp 《香南市のホームページ》 http://www.city.kochi-konan.tg.jp